

宮崎学園新聞

2025年
五月第三号

宮崎学園
高等学校
新聞部

音楽が結ぶ交流



▲台湾との交流会での合同演奏の様子。ゲストとともにパフォーマンスを披露した。

本校吹奏楽部が、四月十九日・二十日の二日間で、四つの音楽イベントに出演した。多忙な二日間となったが、部員たちは演奏や音楽を通しての国際交流など、さまざまな経験を重ね、充実した時間を過ごした。

まず十九日の午前中、ひなわれた宮日旗中学硬式野球西日本大会の開会式でパフォー

マンスを披露した。本校吹奏楽部は同大会で毎年演奏しており、入部したばかりの一年生は学校外で演奏する初の機会となった。選手たちの行進に合わせて演奏し、活気あふれる開会式を盛り立てた。午後に参加した、本校大坪記念ホールで「日本・台湾交流会」宮崎で集う吹奏楽の交流会。台湾国立師範大学付属高級中学校管楽隊とともに豊かなハーモニーを奏で、音楽を通じて互いの繋がりを感じた。

二十日にはみやざき国際ス



← 県庁防災庁舎前広場での演奏の様子。



ソロプチミスタアメリカ日本南リジョン主催の第三十九回南リジョン大会にてアトラクション演奏を行い、大会の盛り上がりには花を添えた。関係者の方々の開催であったものの、会場は大きな盛り上がりを見せた。吹奏楽部は現在基本的

トリート音楽祭2025に参加し、県庁防災庁舎前広場で演奏した。多くの人が立ち止まって演奏に聞き入り、演奏が終わると拍手喝采が起きた。その中で、前日に交流会で共演した高級中学校管楽隊とともに、台湾の有名な楽曲「望春風」を演奏し、より親交を深めた。夕方からは、フェニックスガイヤリゾーで行われた女性と女性の夢を応援している国際的なボランティア団体の国際



今週の部活動イベント

24日以降の高校総体予定

- 《陸上部》二十四日～二十七日（山之口陸上競技場）
- 《水泳部》三十一日・六月一日（パーソルアクアパーク宮崎）
- 《バレーボール》二十四日～二十七日（早水公園体育文化センターほか）
- 《テニス》二十九日・三十日（生目の杜運動公園ほか）
- 《ソフトテニス》二十四日～二十七日（生目の杜運動公園）
- 《バスケットボール》二十六日～二十九日（県体育館ほか）
- 《ハンドボール》二十四日・二十五日（早水体育文化センターほか）
- 《剣道》二十四日・二十五日（ひなた武道館主道場）
- 《弓道》二十六日～二十八日（ひなた武道館弓道場）
- 《バドミントン》二十四日・二十五日（県体育館ほか）

に毎日、音楽棟にて活動している。気になった方は放課後に足を運んでみてはどうだろうか。（中西）